

【基本施策】

15. 地域の防犯活動を推進する

【基本方針】

警察等関係機関との協働で広報活動を行い、市民の防犯意識の普及・高揚を図るとともに、地域で活躍する市防犯隊員の充足率を高め、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりの推進に努めます。

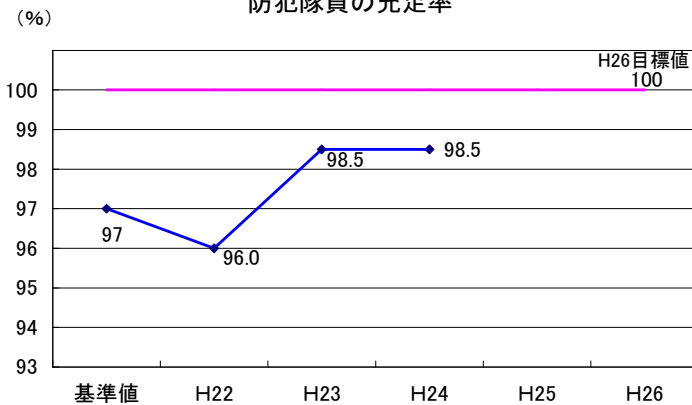
また、本市の小学校区を中心に、青色回転灯を搭載した車両による防犯パトロールを子どもの下校する薄暮時間帯に合わせて実施することにより、子どもの安全確保に努めます。

【実施施策】

◇地域防犯力の強化

【施策成果指標】

防犯隊員の充足率



【年度当初防犯隊員数／条例定員数】
 地域防犯力の強化を図り、市民の安全・安心への期待に応えるための指標として、地域に密着した防犯隊員の充足率 100%を目指します。

【構成事務事業の達成ランクおよび方向性】

基本施策	構成事務事業の状況											
	H24 ランク				H26 方向性							
	A	B	C	小計	事務改善	内容拡大	内容縮小	維持	終了	廃止 休止	統合	小計
地域の防犯活動を推進する	6	0	0	6	0	0	0	6	0	0	0	6
地域防犯力の強化	6	0	0	6	0	0	0	6	0	0	0	6

これまでの取組み成果

防犯隊の年間を通した防犯パトロールの強化を図るために、青色回転灯パトロールを実施した。

児童生徒の登下校時などの防犯パトロールや地域住民と連携をし危険箇所のパトロールを実施した。

＜平成24年度実績＞

- ・青色回転灯パトロール 952回 1,977人
- ・防犯パトロール等 65回 677人

消防団員と防犯隊員が兼務であり、災害発生時には消防団と水防団および防犯隊のそれぞれの業務に従事することが困難であるため、防犯隊の専務化に向け平成25年3月議会にて鯖江市防犯隊設置条例を改正した。

今後の課題

防犯隊の専務化の充実を図るためには、地域の理解と協力を得ながら隊員の確保を図る必要がある。

今後の施策展開

防犯隊の専務化と併せ、「地域の安全は地域で守る」という住民の防犯に対する意識向上を図る。

【総合評価】

A 政策目標に向けて高いレベルで推移している。

B 政策目標に向けて概ね順調であるが、一部努力を要する。

C 政策目標に向けてあまり順調ではなく、一層の努力が必要である。

D 政策目標の達成には程遠く、全体的な努力が必要である。

〈H24 総合評価：A〉